

## 2次評価の平成30年度予算案への反映状況

No.	事業名 (予算事業名) 事業区分	1次評価(担当課自己評価)及び 改善内容・現行どおりとする理由		2次評価結果及び 概要等		平成30年度予算措置の概要等	当初予算額(単位:千円)					
							平成30年度		平成29年度		増減	
							一般 財源	一般 財源	一般 財源	一般 財源	増減	一般 財源
1	学生のみちづくり事業 (企画推進費) 政策推進課 評価 シート N ソフト事業 041	A	現行どおり 事業を進めることが適当	A	現行どおり 事業を進めることが適当	学生が積極的に参加できるよう工夫を重ね、事業を実施する。	238	238	256	256	18	18
		<b>今後の方向性「現行どおり」</b> 高等教育機関に在籍する学生が地域の課題について研究しその解決策について提案することは、学生が自分自身の研究等について考える機会となるのみならず、地域の課題解決、地域活性化につながる可能性もあるので、現行どおり事業を進めたい。		<b>募集テーマを決める際は、各校の指導教員に絞り込んでもらう、あるいは、学生自身に地域の課題を発見してもらうなど、実施段階の学校側とのプロセスを重視し、学生が興味を持って本事業に積極的に参加するよう工夫しながら事業を進めること。</b>								
2	路線維持費等特別補助金 (地域交通対策費) 生活安全課 評価 シート N 補助金事業 085	A	現行どおり 事業を進めることが適当	B	事業の一部に見直しが必要	平成30年3月末で1路線を廃止する予定であり、その分について減額した。	4,967	4,967	6,330	6,330	1,363	1,363
		<b>今後の方向性「現行どおり」</b> 交通弱者の移動手段として維持していくための必要な事業であるが、引き続き、バス事業者に対して運行内容の改善を求めていく。		<b>利用者数の増加策について、民間事業者に積極的に検討を促すこと。併せて、沿線住民等に対し、路線維持に多額の費用を要していることを周知し、利用促進に努めること。</b>								
3	ひとり親家庭等福祉費 (ひとり親家庭等福祉費) 子育て支援課 評価 シート N ソフト事業 0283	A	現行どおり 事業を進めることが適当	A	現行どおり 事業を進めることが適当	平成30年度から母子・父子自立支援員を1名増員して2名の複数人体制とし、家庭児童相談員との連携による相談支援体制の更なる充実を図るとともに、相談ノウハウの継承等も含めて、事務の効率化に取り組んでいく。	7,053	6,153	3,936	3,036	3,117	3,117
		<b>今後の方向性「拡充」</b> 核家族化、少子化、離婚率の上昇、地域社会における人間関係の希薄化等、近年の社会情勢の変化に伴い、母子・父子自立支援員の相談内容も複雑化・高度化しており、現在の1名体制で受け入れることができる相談件数は限界に達している。 また、地域振興・文化課で実施している女性相談で対応できないケースの受け皿としての機能も実質的に果たしている等、業務内容は多岐にわたっていることから、母子・父子自立支援員を2名体制に拡充する必要がある。		<b>事務効率化を図った上で、相談需要に見合った人員を検討すること。</b>								

No.	事業名 (予算事業名) 事業区分	1次評価(担当課自己評価)及び 改善内容・現行どおりとする理由		2次評価結果及び 概要等		平成30年度予算措置等	当初予算額(単位:千円)					
							平成30年度		平成29年度		増減	
							一般 財源		一般 財源		一般 財源	
4	コミュニティセンター管理費 (コミュニティセンター管理費) 農林水産課 評価シート N o. 430 施設管理運営事業	C	事業の抜本的な見直しが必要	C	事業の抜本的な見直しが必要		17,888	17,888	16,791	16,791	1,097	1,097
		<b>今後の方向性「やり方改善」</b> 社会経済情勢の変化などを勘案しても、施設の設置意義は低下していない。 平成27年度から指定管理者制度を導入して、コスト軽減に努めているが、有効利用について検討する。		<b>今後見込まれる設備の更新などの投資に見合う事業効果が見込まれるかを含め、入浴施設としてのあり方を検討するとともに、その結論が出るまでの間、利用者数の増加に努めた事業運営とすること。</b>		利用者数の増加に向け、事業内容の充実を図っていく。今後、設備の大規模な修繕が見込まれることから、影響する施設の機能に関する事業の存廃について検討する。						
5	ふれあい農園管理費 (ふれあい農園管理費) 農林水産課 評価シート N o. 431 施設管理運営事業	B	事業の一部に見直しが必要	B	事業の一部に見直しが必要		226	226	226	226	0	0
		<b>今後の方向性「やり方改善」</b> 農村と市街地の交流の場として必要な施設である。 指定管理により運営コストの削減が図られており、有効利用もされているが、更なる利用改善を求めていく。		<b>空き区画の解消に向けて周知を図るとともに、継続可能な運営となるよう使用料について検討すること。</b>		9割以上の利用率で推移しているが、空き区画の解消に向けて定期的に市報、ホームページ等で周知を図る。また、近隣自治体の類似施設の使用料を調査し、使用料の見直しを検討する。						
6	射水ブランド商品開発等支援補助金 (ブランド化推進事業費) 港湾・観光課 評価シート N o. 486 補助金事業	A	現行どおり 事業を進めることが適当	B	事業の一部に見直しが必要		200	200	200	200	0	0
		<b>今後の方向性「やり方改善」</b> 新たな商品開発や販路拡大には、経費が必要なことから、事業費の一部を支援することは重要であり、関係団体と連携してPRし、商品開発を促し、地域活性化と射水ブランドの育成及び推進を図る。		<b>本補助事業の効果を高めるため、市のブランド戦略に沿った事業者の掘り起こしに努めるとともに、他の補助制度を併用した場合の取り扱いを整理すること。</b>		関係機関と連携してPRし、意欲ある事業者の掘り起こしに努めるとともに、射水ブランドの育成及び推進につながるよう本補助事業の見直しなどを検討していく。						

No.	事業名 (予算事業名) 事業区分	1次評価(担当課自己評価)及び 改善内容・現行どおりとする理由		2次評価結果及び 概要等		平成30年度予算措置等	当初予算額(単位:千円)					
							平成30年度		平成29年度		増減	
							一般 財源		一般 財源		一般 財源	
7	いきいき射水太閤山フェスティバル開催補助金 (観光推進費) 港湾・観光課 評価シート N補助金事業 0.532	A	現行どおり 事業を進めることが適当	B	事業の一部に見直しが必要	本イベントの賑わいが、市内の他のイベントや観光に波及するよう取り組んでいく。	750	750	750	750	0	0
8	絵本ワールド開催補助金 (芸術文化振興費) 地域振興・文化課 評価シート N補助金事業 0.722	B	事業の一部に見直しが必要	B	事業の一部に見直しが必要	実行委員会及び絵本文化振興財団と市内外の多くの方が大島絵本館を訪れるような取組みについて協議する。	360	360	360	360	0	0
合 計							31,682	30,782	28,849	27,949	2,833	2,833